

行政の報告

7月30日開会の占冠村議会定例会で、6月13日の定例会以降の行政の動きについて報告しましたので概要をお知らせします。



◆通信網不感不安定現場での情報伝達統制実証訓練
7月22日に平成23年5月27日に発生したJR石勝線の特急列車脱線炎上事故を教訓とした、無線中継車による情報伝達実証訓練を、事故があったJR石勝線第一二ニウトンネル占冠側坑口で行いました。
訓練参加機関は、旭川消防本部、富良野広域連合消防本部、富良野広域連合富良野消防署占冠支署、占冠村です。
訓練内容は、無線不感不安定地帯である当該地の現地状況を、旭川消防本部配備の無線中継車が、北海道総合行政情報ネットワークを通じて旭川消防本部通信指令室と占冠村へ電話とFAX（ファックス）による伝達を行い、富良野広域連合富良野消防署占冠支署へは旭川消防本部通信指令室と占冠村の両方から電話とFAXにより伝達を

行うものでした。
また、FOMA（フォーム）回線では、現地カメラからの画像を役場内のモニターで伝えられました。
2年前の列車事故では、現地からの情報が乏しく、事故の状況、被災者数等を把握できないまま避難場所を確保しましたが、避難者への対応に苦慮いたしました。
今回の実証訓練では、事故対策本部統括本部になっている役場庁舎内で、現地の鮮明な画像を見ることができることから、今後、村内の電波不感地帯の事故においても状況把握、現場と対策本部の連携がスムーズになり、避難者には適切な対応が可能となりました。

訓練に使用された無線中継車は、総務省消防庁が全国に21台、北海道では旭川消防本部に1台配備したもので、各地から要請があれば出動するとの説明を受けております。



平成25年度予算の補正

第4回占冠村議会臨時会で補正予算が議決されました。
一般会計の中から主なものについてお知らせいたします。

- ◆財政調整基金積立金 5,000万円
財政調整基金への積立です。
- ◆水道会計繰出金 600万円
水道会計への繰出金です。
上トマムに水道施設用地を購入します。(簡易水道会計)
- ◆二ニウサイクリングターミナル等解体工事費 3,472万円
サイクリングターミナルと教員住宅と校舎を解体します。
- ◆木質バイオマス推進モデル事業 3,864万円
木質バイオマスを推進するための事業費です。
- ◆下水道会計繰出金 140万円
下水道会計への繰出金です。
個別排水処理施設設置工事費に充てられます。(下水道会計)



アライグマ について



情報をお寄せください

占冠村で、一部の農作物被害についてアライグマの疑いが濃く、アライグマを捕獲するため、生息状況の把握が急がれています。

アライグマは「特定外来生物」に指定されており、早期に対策し排除する必要があります。

地域にアライグマが定着すると、トウモロコシ、メロン等の農作物、家畜飼料への被害が拡大するおそれがあります。また、アライグマはアライグマ回虫、狂犬病、レプトスピラ症などの人畜共通感染症を媒介するおそれもあります。

★アライグマを見たとき、足跡や農作物被害の痕跡を見つけたときは、下記の連絡先へお知らせください。

- ▷目撃情報は、「いつ」「どこで」「確認できた特徴」を教えてください（下の写真を参照）。
- ▷足跡、食害痕は、「いつ」「どこで」（「作目」）を教えてください。写真があれば、ぜひご提供ください。痕跡が現存している場合は、役場担当者が直接確認いたします。

連絡先 占冠村役場 林業振興室 電話56-2174
 担当：鈴木、浦田、中島 FAX56-2184

アライグマ	タヌキ	5本の指とシマシマのシッポ
<p>耳は大きく、白い縁取りがある</p> <p>はっきりと目立つ白いヒゲを持つ</p>	<p>眉間のしわ</p> <p>黒いヒゲは細く目立たない</p>	
<p>5本の指の足跡が明瞭に残る</p>		<p>スイカやメロンは穴をあけて食べる</p>
<p>トウモロコシは皮をむいて食べる</p>		

※北海道ホームページから

■林業振興室 電話56-2174